

デジタル表現基礎実習

第3回 コラージュ

伊藤 穰

授業の注意点

- ファイルは **こまめに保存** しておく
 - ソフトやPCが突然フリーズすることがある
 - 数分に**1回**は保存
 - 保存先は**Nドライブ**または**デスクトップ**
 - ときどきファイル名を変更（末尾に数字を加えるなど）
 - **OneDrive**にもアップロードしておく
- ファイルの保存先を「**回収フォルダ**」に しない
 - いきなり回収フォルダに保存しようとする、なぜか空っぽのファイルが保存されてしまう仕様
 - **一旦、Nドライブやデスクトップに保存**して、そこからコピーする
- 作業に失敗したら **Ctrlキー + Zキー**

今回の授業内容

- フリーの画像処理ソフト「GIMP2」を使う
 - 少し複雑な色塗り
 - レイヤーの追加
 - 透明なレイヤー
 - 写真の画像処理
 - 複雑な形をコピーして貼り付け
- 今日のポイント
 - 選択範囲をうまく作る
 - 範囲がうまく選択できれば合成も簡単

少し複雑な塗り

- 線画に直接「バケツ塗り」をすると・・・
 - 塗り残しが出る場合がある
 - 色の重ねたり部分的に加工するのが難しくなる
 - 線が塗りで隠れてしまうこともある
- 解決策
 - 線画のレイヤーの背景色を透明化
 - 線画には手をつけない
 - 線画のレイヤーの下に塗り用のレイヤーを追加
 - 一番下に背景のレイヤーを追加

少し複雑な塗り

- 線画の背景色（白）を透明化
 - レイヤー＞透明部分＞色を透明度に
- 背景用のレイヤーを追加、順序を一番下に
 - レイヤー＞新しいレイヤーの追加、色は白
- 透明レイヤーの追加
 - このレイヤーで塗りを行う
- 画像のレイヤー上でファジー選択で範囲選択
 - 「選択」メニュー
 - 選択範囲を少し（1から2px）拡大
- 透明レイヤーに移動して色塗り
- スポイトによる色の選択も可能

少し複雑な塗り

背景の
レイヤー

線画の
レイヤー

塗り用の
レイヤー



塗りの復習

- 初回の画像「小隊.jpg」を用いる
 - 方法1：
 - 塗りを行う際に、[塗りつぶし]のツールオプションで「線画領域」をクリックして選択
 - 方法2：
 - 透明なレイヤーを追加
 - 画像のレイヤーをアクティブ（クリックする）にして、そこでツールボックスの[ファジー選択]を使って線画から選択範囲を作る
 - 必要に応じて選択範囲を調整する
 - [塗りつぶし]のツールオプションで「選択範囲」をクリックして選択
 - 透明なレイヤーをアクティブにして、塗りを行う
 - 元の画像のレイヤーには色をつけない

こっちに
チャレンジ

複雑な範囲選択

- ツールボックスの「電脳はさみ」
 - 輪郭をクリックして繋いでいく
 - 視点に戻ったらEnterキーで範囲を決定
 - とりあえず雑に選択
- 「選択」 > 「クイックマスクモード」
 - 描画色を黒、背景色を白に戻す
 - ブラシで描画色で塗った部分が選択範囲から外れる
 - 背景色で塗ると選択範囲になる
 - 塗り分けができたならクイックマスクモードを解除

選択範囲のコピーと貼り付け

- 「編集」 > 「コピー」をクリックすると選択範囲がクリップボード（これ自体は見えない）にコピーされる
- 貼り付けたいレイヤーを選んで「貼り付け」
 - 直後はフローティングという状態
 - 「レイヤー」 > 「レイヤーの固定」で固定できる

提出課題

両方とも、回収フォルダに提出してください。

- 課題 1 :
 - 画像ファイル「復習用写真.JPG」で、ぬいぐるみだけをコピーして横に貼り付け
 - 大きさなどは自由、ファイル形式はJPEG (.jpg)
 - 一旦、デスクトップにエクスポート
 - ファイル名「学籍番号 第3回復習.jpg」
- 課題 2 :
 - ネット上の画像ファイルを複数ダウンロードし、コラージュする
 - ブラウザ上の画像を右クリックしてPCに保存
 - 趣味に走って良い
 - ファイル形式はXCF (.xcf、「名前をつけて保存」)
 - 一旦、デスクトップに保存
 - ファイル名「学籍番号 第3回コラ.xcf」